

奈義町教育委員会通信

Nagi Town Board of Education News

奈義町におけるさまざまな教育の取り組みを紹介します

No.27 令和4年10月3日号
発行: 奈義町教育委員会 学事課
一夢に向かって自ら学び
ともに高めあう「なぎっ子」

岡山大学「岡山県北地域教育プログラム」教育実習お疲れさまでした!

9月に岡山大学の3回生4名が中学校と小学校に教育実習に来ました。この実習は、県北の学校と地域を活性化するために、地域と連携・協働し地域社会に貢献できる教員を養成する「岡山県北地域教育プログラム」の一環として行われています。

今回実習に来られた学生の皆さんに、①奈義の子どもたちの印象②楽しかったこと③大変だと思ったこと④これから目指す姿について聞いてみました。



▲中学校教員
内田奏杜先生
(鳥取県八頭郡出身)

- ① 非常に素直で真面目な印象
- ② 元氣な挨拶、気さくに話しかけてくれるなど、生徒の良さをたくさん見つけることができた。
- ③ 授業や学校生活の中でいかに生徒たちの良さを引き出すかということを常に意識させられた。
- ④ 地域に貢献するとともに子どもたちの背中を押す数学教員



- ① とても明るく素直な子が多く、友達と仲良くし、先生の指示をしっかりと聞ける。
- ② 子どもたちと関わる時。授業でも休み時間でも、子ども達と一緒にいると笑顔になれた。
- ③ 学級全体の様子を見ながらも個人の進み具合を加味した指示を出す必要があり、臨機応変に対応すること。
- ④ 子ども達が楽しそうと感じ、行きたくくなるような学校、学級を作ることができる教師

▼小学校2年生配属
寺坂祐太郎先生
(奈義町出身)



- ① 非常に優しく素直
- ② 体育祭での全力で楽しみ、真剣に取り組む様子が心に残っている。練習で仲間同士で教え合う姿は、まさに「ともに高め合うなぎっ子」だった。
- ③ 子どもたちの心身の悩みに寄り添うことは容易ではないと痛感した一方で、多くの子どもたちが養護教諭を頼りにしているということを知り、一層使命感に駆られた。
- ④ より多くの子どもたちが学校生活に集中できるよう、一人ひとりに合った対応のできる養護教諭

- ① 小学校でケガの手当てについて保健指導をした際に、子どもたちの素直な反応に勇気づけられた。
- ② 保健指導での内容が活かしている場面をみることができ、やりがいを肌で感じる事ができた。実習生同士、宿泊施設で団らんのひと時を過ごしたこともいい思い出。
- ③ 想定より1日があつという間で、やりたいこともやり切れずに終わる日もあり、時間管理の難しさを痛感した。
- ④ 子ども達の心身の健康に役立つ養護教諭



◀養護
難波希緒先生
(岡山市出身)

短い期間でしたがありがとうございました。
奈義で学んだことを活かして、
立派な先生を目指してほしいと思います!

▶養護
末宗真緒先生
(美作市出身)



中学校

9/10



爆走中! =>



白熱した
応援合戦 =>



小学校

9/17



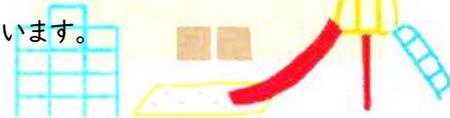
頑張りました!



幼稚園 9/24

こども園の園名を募集します

令和6年4月開園に向けて建設しているこども園の園名を募集します。子どもたちが明るく健やかに成長するとともに、地域の皆様からも親しまれるこども園になるよう、皆様のアイデアをお待ちしています。



1 募集内容

「奈義町立〇〇〇こども園」または「奈義町立こども園〇〇〇」

※〇〇〇に言葉を入れてください。(文字数や漢字・ひらがな等は問いません)

2 応募資格 町内に在住か通勤している方

3 募集期間 **令和4年10月3日(月)~11月30日(水) ※必着**

4 応募方法

応募用紙に必要事項を記入の上、応募箱に投函してください。
応募用紙は10月号広報紙に折り込み、または各応募箱付近にも設置しています。
〈場所〉役場税務住民課、文化センター、保健相談センター、保育園、各幼稚園、小学校、中学校、チャイルドホーム



5 問い合わせ 〒708-1323 奈義町豊沢 327-1

こども園中学校開設準備室 ☎36-4195
〈FAX〉36-6773
〈メール〉 kyouiku@town.nagi.lg.jp

FAX・郵送・
電子メールでも
受け付けます。



※詳しくは町ホームページをご覧ください。

「クラクションを鳴らそう！」幼稚園バスで実習

静岡県牧之原市で起きた幼稚園バス園児置き去り死事件を受け、9/16,20にそれぞれの幼稚園で、バスから出られなくなった時を想定した訓練を行いました。園児たちは、実際に乗っているバスの運転席に移動しクラクションを鳴らしたり窓を叩いたり、子どもにもできる対策を学びました。クラクションを音が出るまで押すには結構力がいるようで、座席に立って両手で押す、お尻で押すなどいろいろな方法を試しました。閉じ込められる、置き去りにされることはあってはならないことですが、もしもの時、子どもたち自身が“命を守る”意識を持つことにつながったと思います。園ではバス送迎時の職員の共通認識を再確認し、出欠連絡や健康観察をより丁寧に行うよう努めてまいります。



◀窓を叩いて
知らせます



▶鳴るまで
押しました

紙面で伝えきれない教育委員会の取り組みを投稿しています!👍

●問い合わせ先 奈義町教育委員会 学事課 (文化センター内)

Tel : 0868-36-4195 / E-mail : kyouiku@town.nagi.lg.jp



NAGITOWN_KYOUIKU

「奈義町教育委員会」更新中!

